

11月定例記者会見

- 令和7年11月27日(木)／午後3時15分
- 西別館3階大会議室

1. 市内の事業・イベントについて

<担当課による案内>

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| ▶「おごおり冬まつり2025」開催（12/7） | 商工観光課 |
| ▶「ストリートピアノクリスマスコンサート」開催（12/20） | 〃 |
| ▶「鴨フェア」開催（1/13～2/28） | 〃 |
| ▶「小郡市高齢者交通安全大会」開催（12/1） | 防災安全課 |
| ▶小郡市新体育館アリーナ棟実施設計が完成 | 新公共マネジメント推進課 |

<その他イベント> ※概要のみ広報が説明

- | | |
|----------------------------------|----------|
| ▶「中学生・高校生の税の作文表彰式」開催（11/27） | 税務課 |
| ▶「第31回シグマイン全国少年少女野球教室」開催（12/6） | スポーツ課 |
| ▶「人権週間記念講演会」開催（12/6） | 人権・同和対策課 |
| ▶「第25回自衛隊ふれあいコンサート」開催（12/14） | 総務課 |
| ▶「ルリー口福岡ホストゲーム～小郡市民応援デー～」（12/21） | スポーツ課 |

2. 小郡市議会令和7年12月定例会について

（1）提出予定議案の概要

※別紙①参照

（2）令和7年度一般会計補正予算（4号）案の概要

※別紙②参照

3. 記者の皆様より

12月の定例記者会見は、12月24日(水)／15時、本館2階応接室で予定

2025 テーマ

めくもり

冬まつり

おごおり

特別企画

あのヒーローがやってくる!

市民の主張大会

餅まき

ビンゴ大会

ラムネ早飲み大会

飲食・お楽しみブースも多数出店します!

2025.12.7日

12:00 ▶ 20:00

おごおり冬まつり

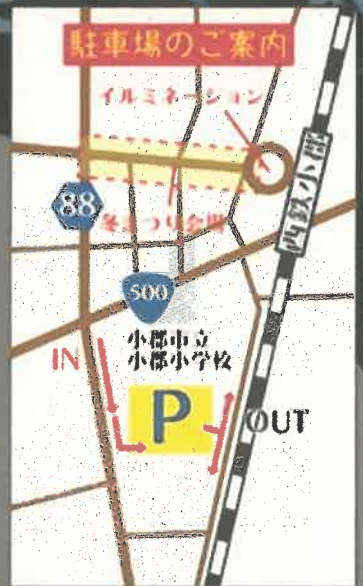
12:00~20:00

西鉄小郡駅前通り

イルミネーション点灯式

17:30~

西鉄小郡駅広場



このイルミネーションは、おごおり七夕プロジェクトの一環として、小郡市からの補助金を活用して実施します。

後援

小郡市・小郡市教育委員会・一般社団法人小郡市観光協会・社会福祉法人小郡市社会福祉協議会・一般社団法人のい青年会議所
みい農業協同組合青年部・小郡ライオンズクラブ・小郡ロータリークラブ・国際ソロプチミスト小郡・小郡市飲食店組合
小郡市商工会・小郡市商工会女性部

お問い合わせ先

主催 冬まつり：おごおり冬まつり実行委員会（小郡市商工会青年部）実行委員長：安丸 竜義
イルミネーション：小郡市賑わい創出イルミネーション実行委員会（小郡市商工会青年部）
事務局：〒838-0144 福岡県小郡市祇園1丁目6-2 TEL:0942-72-4121（平日9時~17時）



冬まつりの情報は
Instagram で発信中♪

Press Release



令和7年11月27日

報道機関各位

ストリートピアノでクリスマスコンサート

市は、令和4年に市民からグランドピアノの寄贈を受けました。「たくさんの人にピアノに触れてもらい、小郡に明るい話題をもたらしたい」という寄贈者の思いを受けて、誰でも弾けるストリートピアノとして活用しています。

クリスマスコンサートの開催が4回目となる今年は、ピアノ演奏者に加えて、「ちびっこアナウンサー」を初募集（受付終了）。市民参加型の温かいクリスマスイベントです。



- 日 時 12月20日(土) 14時半～17時半
- 会 場 イオン小郡ショッピングセンター あまのがわ広場
- 主 催 小郡市
- 入場料 無料
- 出演者 ①ピアノ演奏者 25人程度（年齢・経験・曲ジャンル不問）
②ちびっこアナウンサー 6人程度（ひらがなが読める未就学児～小学6年生）
※①②いずれも市民優先の抽選応募で、受付は11月25日に終了しました

添付資料 無



担当課：商工観光課
担当者名：辻、岡部
連絡先：0942-73-9103

COME ON!
KAMO
FAIR!

かも〜ん!

鴨フェア

みんな揃って
食べに来て!

開催期間

2026

1/13

TUE

火

2/28

SAT

土

*開催はイメージです。

市内19店舗で鴨料理が楽しめる、特別な期間!



1セットあたり
500円
お得な

鴨のまち小郡でおいしくお得に鴨を食べよう!
かも〜ん鴨フェアで使える

プレミアム 付き **食事券販売** 先着順500セット限定!

販売額 **2,500円** 税込

食事券3,000円分(500円券×6枚纏り)
お一人様2セットまでご購入いただけます。

販売開始 **12月7日(日)**
12月7日(日)の冬まつりにて販売開始
8日以降は市役所西工庫光臨で販売
販売時間: 8:30-17:00(平日のみ)

販売場所 参加店舗で送料運を食べるだけ! 1回の合計で送料運が1品以上入っていれば、1人2セット(5,000円分)までご利用可能!

プレゼントキャンペーン
POPから応募で当たるかも!?

応募期間 2026年1月13日(火)~2月28日(土)

鴨フェア期間中、参加店舗で鴨料理をお食事の際、お店に設置されているPOPからアンケートに答えると抽選で「参加店舗で使える食事券」をプレゼント!

3名様 1万円券
2名様 5千円券
5名様 2千円券

1店舗での応募はおひとり様1日1回になります。
(同店舗で毎日応募可能。)
※おひとり様が1日に複数店舗で応募することは可能

※当選結果の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

お問い合わせ

鴨のまちプロジェクト実行委員会事務局
〒838-0198 福岡県小郡市小郡255-1(小郡市 商工観光課)
TEL.0942-73-9103 FAX.0942-72-5050
E-mail / shoko@city.ogori.lg.jp

イベント情報を配信中!



Instagram



小郡市ホームページ
鴨のまちプロジェクト



令和7年11月27日

報道機関各位

高齢者を対象とした交通事故の回避体験を行います

12/1 に高齢者交通安全大会、サポカー試乗や模擬踏切を使った体験も



高齢ドライバーの運転操作ミスによる事故防止のため、小郡市内の高齢者を対象に、小郡市高齢者交通安全大会を開催します。大会では、サポカー試乗や踏切事故の回避体験のほか、交通安全教室などを行います。

★大会は、小郡市・小郡警察署・ダイハツ工業株式会社・JR九州旅客鉄道株式会社・株式会社小郡自動車学校・福岡県交通安全協会が官民協力して開催します

- 日時 令和7年12月1日（月）午後1時30分～午後3時30分
- 場所 小郡自動車学校 教習コース・1階ホール
（小郡市小郡679番地）
- 参加者 小郡市老人クラブ連合会、各校区協働のまちづくり協議会、立石校区区長会、小郡市社会福祉協議会、小郡大刀洗広域シルバー人材センター、小郡三井地区交通安全協会、小郡地域交通安全推進委員協議会
（約60名の参加を予定）
- 出席者 小郡市長、小郡市議会議員、小郡警察署長、県議会議員
- 主催 「交通事故をなくす小郡市市民運動本部」（本部長 加地良光市長）
- 目的 高齢ドライバーによる交通事故を未然に防ぐこと
- 内容 セレモニーの後、①サポカー試乗・踏切事故回避体験 ②交通安全教室を実施。退場時に交通安全啓発チラシ等の配布を行います。
- 特記事項 写真提供可能

問合せ先
担当課：防災安全課 消防・安全係
担当者名：田中、中川、原
連絡先：0942-72-2111（内243）

令和7年11月27日

報道機関各位

小郡市新体育館アリーナ棟実施設計が完成

～市民が活動の主体となる体育館を目指して～

令和6年12月に完成した基本設計を基に、関係団体等と詳細を協議しながら進めてきた新体育館アリーナ棟の「実施設計」が完成しました。

新アリーナ棟は、老朽化した既存体育館、武道場、弓道場を集約した、新たな本市の屋内スポーツの活性化を目指し、市民が活動の主体となる施設として、令和9年度の完成に向けて進めていきます。

■建物概要

- ・延床面積、階数 : 4063.90㎡ 地上2階建て
- ・構造 : 鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造)
- ・主な諸室 : 1階 メインアリーナ (バスケットボールコート2面分)
武道場 (剣道1面、柔道1面)
2階 観客席 (230席)、弓道場 (近的6人立ち)、会議室

■建設工事費積算額

- ・34億6,000万円 (令和7年度から令和9年度の債務負担行為)

■特色

- ・九州圏内の市町村保有体育施設としては初*の「Zeb Ready」認証取得予定
*国土交通省 建築物におけるZEB事例研究 (令和6年6月) 参照
- ・災害時における避難所や物資集配集積所としての機能が発揮できる設備を導入 (非常用発電機、緊急汚水槽等)

■今後のスケジュール (予定)

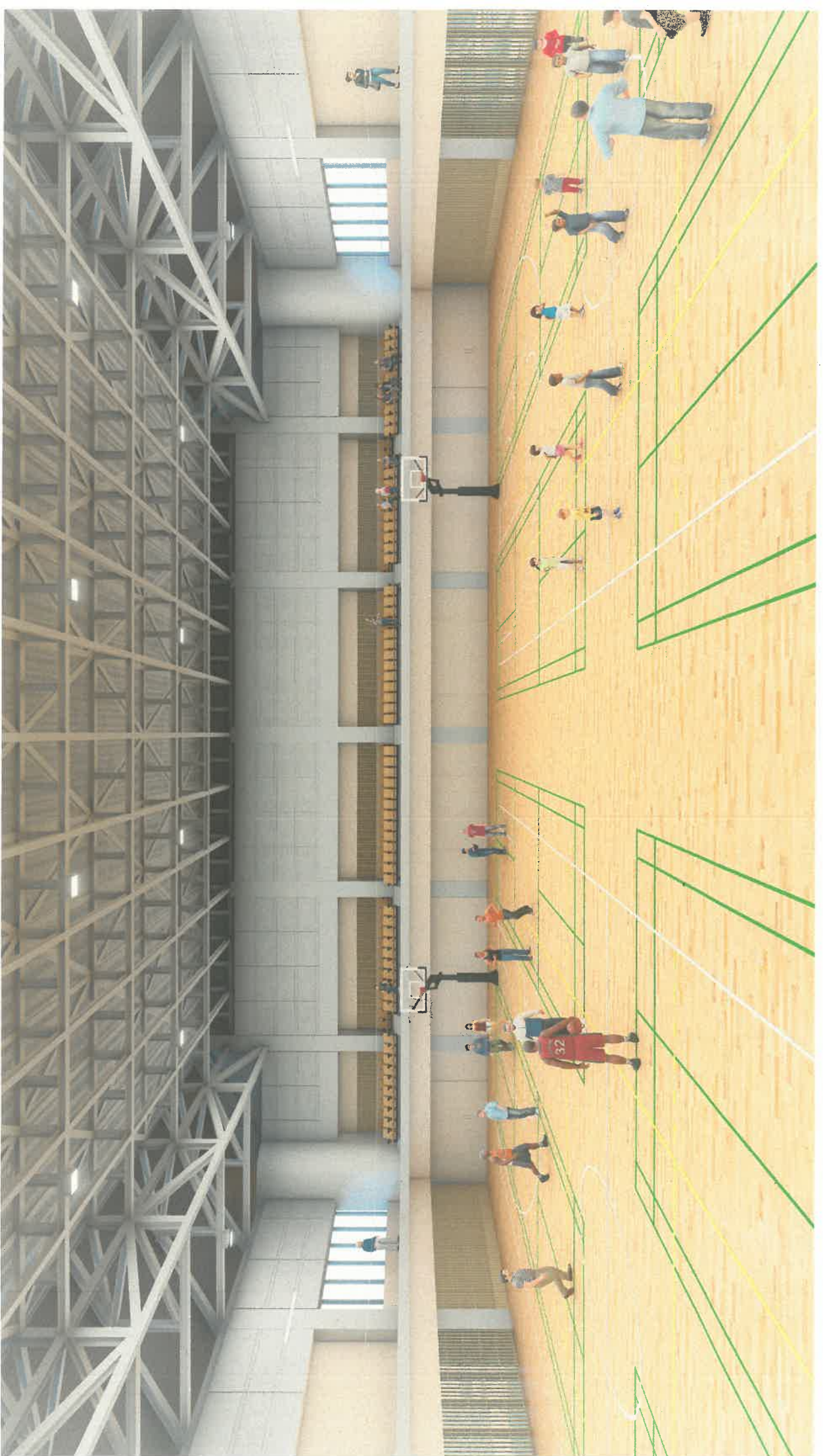
- ・2026年2月 : 建設工事入札
- ・2026年4月 : 建設工事着工
- ・2027年7月 : 建設工事完了
- ・2027年9月 : アリーナ棟供用開始

最新の状況や進捗等については、市のホームページにて随時配信していく予定です。

添付資料 ㊟ (2枚) ・ 無

問合せ先
担当課 : 経営政策部新公共マネジメント推進課
担当者名 : 原口
連絡先 : 0942-73-9112 (直通)





令和7年11月27日

報道機関各位

中学生・高校生の税の作文表彰式

小郡市長賞2名が受賞

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会との共催による中学生の「税についての作文」、国税庁主催の「税に関する高校生の作文」の表彰式を行います。久留米税務署管内では、中学生 1,324 点、高校生 1,348 点の作品が寄せられ、立石中学校、小郡高校の生徒へ小郡市長賞が授与されます。

【受賞者】

○小郡市立 立石中学校(3年) 田中^{たなか} 陽幸^{ようこう}さん「税の根が支える未来への木」

○福岡県立 小郡高等学校(1年) 高津^{たかつ} 奈々^{なな}さん「税金が支える私たちの暮らし」

日時:令和7年11月27日(木)16時30分～

場所:小郡市役所 応接室

出席者・参加者:受賞者、受賞校教諭、久留米税務署長、小郡市長 他

主催:中学生の「税についての作文」、国税庁と全国納税貯蓄組合連合会との共催
「税に関する高校生の作文」、国税庁主催

目的:将来を担う学生の皆さんが、税について考えたことを作文の形で発表することにより、税について関心を持っていただき、税について正しい理解を深めていただくことを目的としています。

問合せ先

担当課:税務課

担当者名:松延

連絡先:0942-72-2111(内121)

令和7年11月27日

報道機関 各位

第31回シグマイン全国少年少女野球教室

往年の元プロ野球選手が小郡に集結します！

全国少年少女野球教室とは、日本プロ野球OBクラブ（公益社団法人全国野球振興会）が1994年設立以来「野球界に恩返し」を合言葉に、全国47都道府県にOBクラブ会員400名が出向き、少年少女たち約10,000名並びに指導者・保護者に「野球の技術」を指導するスケールの大きな「野球教室」です。

日 時 令和7年12月6日（土） 9:00～14:30（予定）

場 所 小郡市野球場（小郡運動公園内）

※雨天の場合は、小郡市体育館

参加選手 別添チラシ参照

参加チーム 別添チラシ参照

参加人数 400名

主 催 日本プロ野球OBクラブ（公益社団法人全国野球振興会）

共 催 小郡市・小郡市教育委員会

後 援 スポーツ庁

協 力 一般社団法人小郡市スポーツ協会

特別協賛 株式会社シグマイン

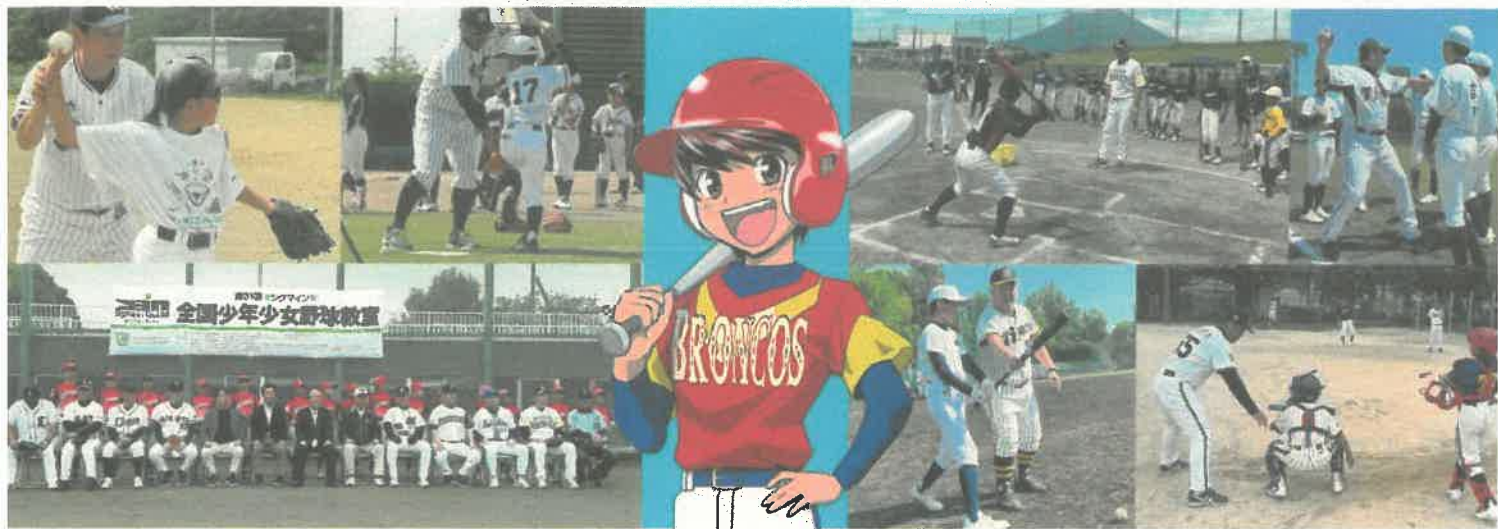
実施内容 別添チラシ参照

その他 当日は、野球場のスタンド席を無料開放いたします。ご自由にご観覧ください。

添付資料 有 （ 1枚 ） ・ 無

【問い合わせ先】

担当課：スポーツ課 管理係 / 担当者名：米倉
連絡先：0942-75-2373



第31回 ● シグマイン

全国少年少女野球教室

主催：日本プロ野球OBクラブ
(公益社団法人全国野球振興会)
特別協賛：株式会社シグマイン

in 小都市

後援：スポーツ庁
共催：小都市・小都市教育委員会
協力：一般社団法人小都市スポーツ協会

**観覧
無料**

開催日：2025年12月6日(土) 開催場所：小都市野球場 (荒天時)小都市体育館

全国少年少女野球教室とは、日本プロ野球OBクラブ(公益社団法人全国野球振興会・以下OBクラブ)が1994年設立以来「野球界に恩返し」を合言葉に、全国47都道府県にOBクラブ会員400名が出向き、少年少女たち約10,000名並びに指導者・保護者に「野球の技術」を指導するスケールの大きな「野球教室」であり、今回は2025年度の集大成として「福岡県」「佐賀県」合同で小都市の協力をいただき実施いたします。

■参加講師 (五十音順)

石毛 宏典／元：西武ライオンズ
市川 和正／元：横浜大洋ホエールズ
今井雄太郎／元：福岡ダイエーホークス
石井 裕／元：ロッテオリオンズ
太田 浩喜／元：西武ライオンズ
加藤 伸一／元：福岡ダイエーホークス
岸川 勝也／元：福岡ダイエーホークス
杉本 正／元：福岡ダイエーホークス
高橋 慶彦／元：広島東洋カープ
田口 昌徳／元：福岡ソフトバンクホークス
野中 信吾／元：横浜ベイスターズ
藤野 正剛／元：西武ライオンズ
蓬萊 昭彦／元：中日ドラゴンズ
松沼 博久／元：西武ライオンズ
森脇 浩司／元：福岡ダイエーホークス
八木澤荘六／元：ロッテオリオンズ
山内 和宏／元：南海ホークス
若菜 嘉晴／元：阪神タイガース

【ソフトボール】
高山 樹里／シドニーオリンピック銀メダリスト
山田 美葉／シドニーオリンピック銀メダリスト

■参加チーム

- (一社)小都市スポーツ協会に加盟の少年野球チーム
- 福岡県内の小都市近郊の少年野球チーム
- 佐賀県鳥栖市・基山町及び近隣の少年野球チーム
- 小都市・三井郡中体連に所属の野球部及びソフトボール部
- 小郡リトルシニア(中学校硬式野球チーム) 等

■当日の予定スケジュール

午前の部 【メイン会場・小都市野球場内】
9:00～11:00 野球教室
【ソフトボール会場・小郡運動公園内多目的広場】
9:00～11:00 ソフトボール教室

11:20～ 来賓挨拶／参加者全員記念撮影

午後の部 【メイン会場・小都市野球場内】
12:30～14:30 野球教室

※荒天時／「小都市体育館」にて同じタイムスケジュール



◀photo(株式会社シグマイン東京本社にて)
株式会社シグマイン 村尾代表取締役会長(右) 日本プロ野球OBクラブ 八木澤理事長(左)



日本プロ野球OBクラブ
(公益社団法人 全国野球振興会)

【日本プロ野球OBクラブ(公益社団法人全国野球振興会)：八木澤荘六理事長】
巨人軍・打撃の神様である川上哲治さんがプロ野球選手OBの親睦団体を作ろうという事で1994年に発足。2012年に公益社団法人となり現在1,300名が会員として在籍。主な事業は「野球の振興」。この全国少年少女野球教室はOBクラブの一丁目一番地の主幹事業である。

令和7年11月27日

報道機関各位

人権週間記念講演会を開催します

小郡市は、さまざまな人権問題に対する正しい知識と認識を深めるとともに、身近な人権について考えるきっかけとするため、記念講演会を開催しています。

今年度は中村 国利さん（日本原水爆被害者団体協議会九州ブロック代表理事）と中川 裕子さん（福岡市原爆被害者の会）が「被爆80年をむかえて」をテーマに話します。

日時 12月6日（土） / 13時30分～15時30分

場所 小郡市文化会館 大ホール

演題 講演第1部 「被爆者の運動とノーベル平和賞受賞の意義」

講師 中村 国利（なかむら くにとし）さん

2013年に福岡市原爆被害者の会会長就任17年から福岡県原爆被害者団体協議会会長就任。同年日本原水爆被害者団体協議会九州ブロック代表理事就任。

演題 講演第2部 「忘れてはいけない記憶 ～被爆の実相証言～」

講師 中川 裕子（なかがわ ひろこ）さん

4歳の頃、広島市で被爆する。14年間、語り部として原爆の実相を伝える活動を行う。

特記事項

○開会行事で、市内小中学生による人権作文朗読を行います

○パネル展示を行います

- ・人権作文、ポスター、標語（幼稚園、小中学生）
- ・人権擁護委員活動（人権の花運動など）

添付資料 別紙チラシ1枚

問合せ先

担当課：人権・同和対策課

担当者名：重石

連絡先：0942-73-9122

入場無料・申込不要

被爆80年を むかえて

第1部
演題

被爆者の運動とノーベル平和賞受賞の意義

中村 国利さん

日本原水爆被害者団体協議会
九州ブロック代表理事

2009年に福岡市原爆被害者の会に入会。13年に同会会長就任。17年から福岡県原爆被害者団体協議会(福岡県被団協)会長就任。同年日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)九州ブロック代表理事就任。

第2部
演題

忘れてはいけない記憶 ～被爆の実相証言～

中川 裕子さん

福岡市原爆被害者の会

4歳の頃、広島市で被爆する。14年間、語り部として原爆の実相を伝える活動を行う。

2025年

要約筆記あり

手話通訳あり

託児あり

12月6日(土) 開場 13:00
開会 13:30

小郡市文化会館 大ホール

※託児希望の方は、11月26日(水)までにお申し込みください。

12月4日～10日は人権週間です

第25回

ふれあいコンサート

『感謝 ～ 思いをかたちに～』



2025年 12月14日

日

開場 13:00

開演 14:00

小郡市文化会館

住所：福岡県小郡市大板井136-1

お問合せ

陸上自衛隊小郡駐屯地

IKUMI SPT JINBU TOKU YAMA KOB

0942-72-3161

s1pr_5eb@inet.gsdf.mod.go.jp

www.mod.go.jp/gsdf/wae/5eb/5ebhp/index.html

主
共
協

催：陸上自衛隊小郡駐屯地

催：小郡市

賛：小郡市自衛隊協力会

河北地区防衛協会青年会

ときわぎ会九州支部

隊友会小郡地区会

小郡駐屯地曹友会

ゲスト校：福岡県立小郡高等学校吹奏楽部

▼ 応募要領 ▼

本公演への入場には **お申し込みが必要** です。

お申し込みは、電子メール 又は 往復はがき となります。

お手持ちのスマートフォン等でQRコードを読み込んでwebサイトに移動できます。

詳しくは小郡駐屯地で検索

小郡駐屯地

検索

お申し込みはこちら





第25回

ふれあいコンサート



公演

2025

12月14日

日

開場/13:00 開演/14:00

場所/小郡市文化会館

応募要項

電子メールまたは往復はがきでご応募ください。

お一人様1通限りの応募に3名様までお申込みいただけます。(重複無効)

応募者多数の場合は、抽選となります。

座席引換券は、電子メールによるpdfデータの送付または、往復はがきの返信面に添付して送付します。

応募方法 (1通で3名様まで)

電子メール

第5施設団・小郡駐屯地ホームページをご確認のうえご応募ください。



第5施設団・小郡駐屯地ホームページ

<https://www.mod.go.jp/gsdf/wae/5eb/5ebhp/>



往復はがき

往復はがきをご自身でご準備していただき、必要事項を記入のうえ郵送してください。

記載例

<p>838 0193</p> <p>往信</p> <p>小郡駐屯地広報班行</p> <p>福岡県小郡市小郡2丁目4-7 陸上自衛隊小郡駐屯地</p>	<p>返信はがきの裏面</p> <p>白紙</p> <p>抽選結果を印刷しますのでこの面には記入しないで下さい。</p>	<p>返信</p> <p>申込者の住所</p> <p>申込者の氏名</p>	<p>往信はがきの裏面</p> <p>(申込者)</p> <p>① 氏名 ② 年齢 ③ 郵便番号・住所 ④ 電話番号 (同伴者)※2名まで</p> <p>① 氏名 ② 年齢 ③ 郵便番号・住所 ④ 電話番号</p>
---	--	---------------------------------------	---

応募締切

2025年

11月21日(金)

消印有効

※抽選結果につきましては、12月1日以降にメールまたは返信はがきにてご連絡いたします。
※記入して頂いた個人情報、第25回公演ふれあいコンサートに関する抽選および返信のみ使用させていただきます。

陸上自衛隊小郡駐屯地

〒838-0193
福岡県小郡市小郡2277
0942-72-3161

s1pr-5eb@inet.gsdf.mod.go.jp

令和7年11月27日

報道機関各位

ルリー口福岡 小郡市民応援デー

小学生100名、保護者100名無料ご招待

ルリー口福岡と本市は、包括連携協定を締結し、「未来社会につなぐひとづくり」や「スポーツを通じて感動・笑・夢をひとりでも多くの人々へ」などの目的達成を目指しています。

今回、小郡市民応援デーとして、ルリー口福岡のホストゲームに小学生100名、保護者100名を無料招待し、ラグビーの楽しさを体感してもらいます。

キッチンカーや地域の特産品などの出店も予定しています。

日時 令和7年12月21日(日)10時～15時30分

会場 久留米市総合スポーツセンター陸上競技場

当日予定

10時00分～ キッチンカー・地域の特産品などの出店開始

12時00分～ 選手のウォーミングアップ観戦・試合前イベント開始

12時50分～ 花道エスコート・選手入場

13時00分～ 試合開始(前後半40分・ハーフタイム15分)

14時45分～ 試合終了

15時00分～ 市長あいさつ、招待小学生・保護者・ルリー口選手・市長で記念撮影

添付資料 ① (1枚) ・ 無

問合せ先

担当課：スポーツ課(市野球場)

担当者名：徳田、東園

連絡先：0942-72-2111(内線553)

※市野球場は、水曜日が休場日です。

小郡市民
応援DAY

— NTT JAPAN RUGBY LEAGUE ONE 2025-26 —



小学生100名無料ご招待
小学生のお子様1名につき保護者様1名無料ご招待！！

第1節

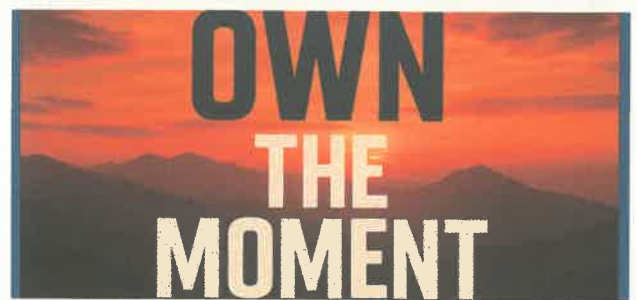
2025.12.21 SUN

キックオフ時間 13:00

会場：久留米総合スポーツセンター陸上競技場



2025-26 Season Team Slogan



株式会社LERIRO

お問い合わせ先 ☒ contact@leriro-fukuoka.com

小郡市民応援DAY

事前申込制

開催日 **2025**
12.21日

会場 / 久留米総合スポーツセンター陸上競技場

小学生100名

保護者100名

合計200名

キックオフ時間

13:00KO

ルリーロ福岡は、筑後地域をホストエリアとして活動するラグビーチームです。
ジャパンラグビーリーグワンディビジョン3に所属し、参入2年目のシーズンを闘います。
2025-26シーズンは自治体応援デーを開催し、ホストエリアの小学生100名、保護者100名を無料招待いたします。
親子で生のラグビーの楽しさを体感して下さい。たくさんのお申し込み、お待ちしております！

小学生無料チケット特典

- 特典1 市長 ルリーロ福岡選手との記念撮影
- 特典2 小学生無料席は屋根付きVIP席
- 特典3 応援グッズプレゼント
- 特典4 入場花道エスコート

有料：2,000円 / 1名

試合に向かう選手にエールを送ろう！

事前申し込み制

招待小学生・保護者申し込み期間：11月15日(土)〆切

招待小学生・保護者：先着25名

最少催行人数：10名 10名未満の場合は、実施なし



当日のスケジュール

- 10:00- キッチンカー・地域の特産品などの出店開始
- 12:00- 選手のウォーミングアップ観戦・試合前イベント開始
- 12:50- 花道エスコート・選手入場
- 13:00- 試合開始(前後半40分・ハーフタイム15分)
- 14:45- 試合終了
- 15:00- 市長挨拶
市長・ルリーロ選手・招待小学生・保護者と記念撮影

※当日の状況により、スケジュールは変更になる可能性があります。

申し込みはこちら

先着100名



試合概要はこちら

LERIIRO福岡のHPをご覧ください



議案(16件)

議案51 久留米広域市町村圏事務組合において共同処理する事務の変更及び
久留米広域市町村圏事務組合規約の変更に関する協議について 経営戦略課

久留米広域市町村圏事務組合において共同処理する久留米広域小児救急センターの支援に関する事務を廃止することに伴い、共同処理する事務を変更し、当該規約を変更するため、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

議案52 久留米市外三市町高等学校組合規約の変更に関する協議について 教育総務課

令和7年度末をもって、久留米市外三市町高等学校組合を解散することに伴い、事務の承継を規約に定める必要があるため、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

議案53 久留米市外三市町高等学校組合の解散に伴う財産処分に関する協議
について 教育総務課

久留米市外三市町高等学校組合の解散に伴う財産処分をするため、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

議案54 小郡市職員の旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定につ
いて 人事課

国家公務員等の旅費に関する法律の改正に伴い、その内容に準じた取扱いとなっている職員及び特別職の旅費を見直すため、関係条例の一部を改正するものです。

議案55 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一
部を改正する条例の制定について 人事課

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正に伴い、選挙長等の報酬額について改定を行うため、条例の一部を改正するものです。

議案56 小郡市議会議員及び小郡市長の選挙における選挙運動の公費負担に
関する条例の一部を改正する条例の制定について 選挙管理委員会
事務局

公職選挙法施行令の一部改正に伴い、この施行令の額を基準として定めている市議会議員及び市長選挙における選挙運動費用に関する公費負担の限度額を引き上げるため、条例の一部を改正するものです。

議案57 サービスセンター条例の一部を改正する条例の制定について 市民課

証明書発行がオンラインやコンビニで可能になり、窓口での発行件数が大幅に減少したことにより、運営効率の観点から令和8年3月31日をもって、あすてらすサービスセンターを廃止するため、条例の一部を改正するものです。

議案58 小郡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例
等の一部を改正する条例の制定について 保育所・幼稚園課

国が定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、国の基準を踏まえて制定している関係条例の一部を改正するものです。

議案59

小郡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する
基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

保育所・幼稚園課

児童福祉法の一部が改正されたことに伴い、引用箇所の項ずれを改正するため、条例の一部を改正するものです。

議案60

小郡市ハラスメントの防止等に関する条例の制定について

総務課

近年様々な場所で発生しているハラスメントを根絶し、未然に防止するため、誰もが対等な立場において相互に尊重するまちをつくりあげるとともに、あらゆるハラスメントのない公正かつ持続可能な社会の実現を目指し、ハラスメントの防止等に関し、施策の基本となる条例を制定するものです。

議案61

小郡市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条
例の制定について

保育所・幼稚園課

国が定める乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準が制定されたことに伴い、国の基準を踏まえて乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定するものです。

議案62

小郡市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の
制定について

保育所・幼稚園課

国が定める特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準が制定されたことに伴い、国の基準を踏まえて特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を制定するものです。

議案63

令和7年度小郡市一般会計補正予算(第4号)の承認について

財政課

令和7年度小郡市一般会計において、各事業の進捗に伴い、追加で必要な経費及び令和6年度事業費確定に伴う国庫補助金返還金等並びに債務負担行為及び地方債の補正予算を計上するものです。

(補正額 4億1,257万3千円増額)

議案64

令和7年度小郡市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)の
承認について

国保年金課

令和7年度小郡市国民健康保険事業特別会計において、令和6年度補助金の確定に伴う返還金、人件費の整理分として補正予算を計上するとともに、特定健康診査受診券等作成及び送付の債務負担行為の補正を行うものです。(補正額 7,916万8千円増額)

議案65

令和7年度小郡市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)の承認
について

長寿支援課

令和7年度小郡市介護保険事業特別会計において、税制改正に伴うシステム改修委託料、システム標準化に伴う介護認定審査会システムのガバメントクラウド運用管理補助業務委託料等として補正予算を計上するものです。(補正額 155万円増額)

議案66

令和7年度小郡市下水道事業会計補正予算(第3号)の承認について

下水道課

令和7年度小郡市下水道事業会計において、污水管整備事業及び改築事業の推進に伴い、工事請負費・委託料の補正を行うとともに、企業債及び国庫補助金を整理するため、補正予算を計上するものです。(資本的収入 8,700万円増額/資本的支出 9,000万円増額)

小郡市ハラスメントの防止等に関する条例の制定について

近年は、法令に定義されているセクシュアルハラスメントやマタニティハラスメント、パワーハラスメント、カスタマーハラスメント等のほか、新たな人権侵害といえるハラスメントが様々な場所で発生しています。

あらゆるハラスメントは、市民等の安全、健康及び豊かな生活の確保を害し、市民等が能力を十分に発揮する機会や能力を奪うものであることから、ハラスメントを根絶し、未然に防止する必要があります。

そこで、小郡市では、誰もが対等な立場で相互に尊重するまちをつくりあげるとともに、あらゆるハラスメントのない公正かつ持続可能な社会の実現をめざし、市職員だけでなく、市民、事業所等も対象とした理念的・包括的なハラスメントの防止等に関する条例の制定に向け取組みを進め、令和7年第4回小郡市議会定例会に上程することとなりました。

【経過】

令和6年2月1日	小郡市ハラスメント対策検討委員会設置及び諮問
令和6年2月1日～令和7年3月26日	小郡市ハラスメント対策検討委員会（計10回） 諮問事項（具体的なハラスメント対策・施策等）について
令和6年9月30日	中間答申
令和7年3月24日	小郡市長等、職員及び議員のハラスメント防止等に関する条例制定
令和7年3月26日	最終答申
令和7年4月～	ハラスメント対策検討委員会（計3回） 市民等を対象としたハラスメント防止条例（案）等について
令和7年8月12日～9月1日	パブリックコメント募集

【今後の予定】

令和7年12月2日	12月議会 条例案上程
令和8年1月～3月	市民等への周知
令和8年4月1日	条例施行
令和8年4月～	具体的施策の検討・実施

令和7年度一般会計補正予算（4号）案の概要

1. 補正予算の概要

一般会計当初予算額	26,715,000 千円
予算現額	27,520,138 千円
補正予算額	412,573 千円
補正後予算額	27,932,711 千円

対当初予算比 +4.6%
対前年同期比 +5.5%

補正予算財源の内訳

(単位：千円)

国県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
125,134	63,200	1,604	222,635

2. 歳出の主な内訳

- | | | | |
|----------|------------|----------------|------------|
| ○国県への返還金 | 195,012 千円 | ○その他 | 217,561 千円 |
| ● 総務費 | 10,953 千円 | ● 生活保護扶助費 | 110,253 千円 |
| ● 民生費 | 162,924 千円 | ● 運動公園照明設備改修工事 | 31,207 千円 |
| ● 衛生費 | 20,185 千円 | ● 庁舎照明設備改修工事 | 14,300 千円 |
| ● 農林水産業費 | 950 千円 | | |

3. 債務負担行為補正 (P5～P6 抜粋)

(追加)

事 項	限 度 額
市体育館アリーナ棟建設工事	3,460,000 千円
市民窓口及び電話交換等委託業務	251,304 千円
広報おごおり等作成業務	16,745 千円
	ほか 6 件の追加

(変更)

事 項	限 度 額	
	変 更 前	変 更 後
中学校弁当配食委託業務	24,687 千円	44,745 千円
学校給食センター整備運営事業 (令和7年度変更分)	77,343 千円 に、金利変動に伴う 相当額を加算した額	94,957 千円 に、金利変動に伴う 相当額を加算した額

広報おごおり等作成業務について

1 概要

市政等の情報を周知することで市民とつながり、市民意識の高揚を図り、市政の発展に資するため、次の広報紙等を発行する。

- ・広報おごおり(年12回発行 ※令和8年度から「お知らせ版3回」を廃止し月1回発行)
- ・議会だより(年4回発行)
- ・消防団広報紙(年1回発行)

2 予算科目・予算額

2款1項2目(印刷製本費)	16,745千円	※債務負担行為補正
〈内訳〉・広報おごおり	13,453千円	
・議会だより	3,135千円	
・消防団広報紙	157千円	

小都市広報紙の回数減への対応について

1 現状及び課題

- ・本市が有する広報媒体は、広報紙、ホームページ(以下「HP」)、SNS(X、Facebook、LINE)、報道機関に向けたリリース・会見など。
- ・情報への市民ニーズ変化(全情報は不必要で欲しい情報のみ必要)や情報環境の変化(スマホから収集、広報紙や新聞をあまり読まない)等をふまえ、各広報媒体が持つ特性を生かしておらず、効果的・効率的な情報発信になっていない状況がある。
- ・市の広報ビジョンが明確でないため、自治体としての広報に対する意識や取組みに課題がある。

2 広報戦略の策定

- ・現状及び課題をふまえ、各広報媒体が持つ特性を生かした効果的な情報発信を行うために、市としての統一的な広報のビジョンや広報媒体(広報紙、HP、SNS等)別のガイドラインを定めた広報戦略を策定する。

3 各広報媒体の戦略(予定)

- (1) 広報紙 月1回発行のためタイムリーな情報発信が難しいことは弱みであるが、多くの情報量を掲載可能、手元に残り読み返してもらえなどの特性を活かし、市の政策等を中心に発信
- (2) HP リニューアルをふまえ、多くの情報まで掲載可能などの特性を活かし、市政情報全般を詳細に発信
- (3) SNS 即時伝達、プッシュ型などの特性を活かし、行事やイベントを中心に発信

4 広報紙等の対応

- ・広報紙の回数減が単なる伝えるべき情報量の減にならないように、広報紙の特性を生かした情報発信を行う。
- ・併せて、HPやSNSも特性を生かした情報発信を行うことで、これまで以上に、伝えるべき情報を発信する体制を強化する。

小郡市立学校給食センター



(計画時点の予想図のため、変更となる場合があります)

小郡市立学校給食センターは、小郡市初のPFI事業※として、整備を進めています。

※PFI事業:公共事業を実施するための手法の一つで、地方公共団体が発注者となり、民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法

1. 施設概要

施設名称:小郡市立学校給食センター

所在地:小郡市大保 1467 番地、1474 番地

延床面積:1,517.90㎡(1階:1,068.64㎡、2階:449.26㎡)

施設用途:工場(学校給食センター)【最大2,000食/日(対象:中学校)】

2. 新しい学校給食センターの特徴

- 炊飯設備やスチームコンベクションオープン※を新たに整備。今まで以上に手作りの献立の提供
- アレルギー室を新たに設置し、今まで以上に食物アレルギーに対応
- 災害時に活用できる施設として、給食センター南の駐車場スペースを防災広場と位置づけ、防災倉庫を設置し、移動式煮炊き釜を常備、かまどベンチを設置

※スチームコンベクションオープン:熱風と蒸気を組み合わせて調理する多機能加熱調理機器。「焼く」「蒸す」「煮る」「炒める」「揚げる」「炊く」「茹でる」など、1台で多様な調理法に対応

3. 今後のスケジュール

- 建設・設備・解体工事…令和7年7月～令和8年10月
 - ・給食センターは令和8年6月に完成予定。10月まで、現センターの解体と跡地の駐車場整備を実施
 - ・現センターの解体に伴い、中学校給食の提供を一時停止(その間は弁当配食による代替給食を行います)
- 開業準備……………令和8年7月～令和8年8月
- 運営開始……………令和8年9月～

問合せ先
担当課:教育総務課
担当者:高田・合原
連絡先:0942-73-9127(直通)